

Bonjour

Hello

はじめよう！

多言語のある日平！

いろんなことばと人の中で
自然に育つ豊かな心

Guten Tag



多言語体験お茶っこ会

歌やゲームを交えて遊んだり、英語はもちろん世界のいろんなことばを聞いたり口ずさんでみたり♪多言語のある暮らしを体験してみませんか。

★5月16日(木)

★6月27日(木)

いずれも10:30~12:00

青山3丁目自治公民館

西消防署の裏の通りだよ～

※お申込み不要。どなたでもお気軽にご参加ください。
お子さんお孫さん連れも大歓迎！

お問合せ・お申し込み

0120-557-761(平日 10:00~17:30)

言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ

地域連絡先 080-3322-9566(下野)

参加
無料

お茶飲んでひと息
ついておしゃべり
しましょ



会場・日時等変更になる場合が
ありますので HP, LINE 公式アカ
ウント、お電話等でご確認下さい。



「外国語」ではなく、 どんなことばも「同じ人間のことば」として。

赤ちゃんは生まれ育った環境のことばを自然に話せるようになります。日本語の環境なら日本語を、たくさんのことばが聞こえてくる環境であれば、飛び交うことばを複数話せるようになります。ことばって本来はそういうもの。ヒッポファミリークラブは1981年から多世代の仲間とことばの自然について研究、実践し続けてきました。「多言語」をすることは、自分の世界を広げ、多様なものを受け入れ、どんな人にも向き合う心を育てるにつながります。今の時代、英語だけではもったいない。様々な国のことばの音に触れ、人と人の繋がりの中で一緒にことばを育てていませんか？

多言語の音に浸る

世界の歌と多言語で語られる物語のオリジナルのマテリアルを使って、多言語が聞こえてくる日常をつくります。まずは家の中で流してみましょう。自然にいろんなことばの音が重なるような環境の中で、音楽のように多言語のメロディを楽しみながら、豊かな音の感覚を身につけます。（現在22のことばに触れることができます。）

多言語を身につけると
嬉しいことがいっぱい

Multilingual Natural Immersion

様々なことばの音に
浸れるシンプルな環境作り。
おうちが多言語の音に溢れます。

ファミリーに出かける

「ファミリー」は、人と出会う交流の場。国籍や年齢、体験に関係なく、0才からシニア世代まで一緒に多言語を楽しめます。先生はいません。多言語マテリアルを仲間と共有し、一緒にことばを育てています。現在ではオンラインの活動も。日本中、世界のメンバーとも繋がって、様々なことばと、人の出会いの中で多言語がふっくら育っています。

多言語を「家族」
のような環境で

Language Clubs

全国700ヶ所の「ファミリー」など、Face to faceの場があります。また、オンラインの場もたくさんあり、さまざまなヒッポの場や世界のヒッポに参加できます。

世界の人と出会って
異文化体験ができる

Exchange Programs

世界の人と出会うチャンスがいっぱい。
親子ホームステイ /
ホームステイ受け入れ /
留学 / インターンシップ /
オンライン交流

子育て
応援

親子でヒッポに行ってみよう！

いろんなことばを楽しむ、グループで懇談する、体験談を聞くなど、多言語の楽しさや面白さ、可能性を体験できる場がヒッポファミリークラブです。20を超える国や地域でのホームステイも体験でき、世界に通じるコミュニケーション力（聞く力・話す力）を家族と一緒に育みます。多言語の面白さを体感し、世界を身近に感じていただけたらと思います。

△体験者の声△

- ▶すごく楽しかった。皆さんがいろいろなことばを話しているので、私もできるかな？皆さんが子育てを楽しんでいるのが伝わってきて、私も新しい子育てを楽しむ方法を見つけられればと思いました。（1歳児・母）
- ▶私は今まで外国は怖いし、ことばも難しいと思っていました。でも、ことばを話すことは楽しい！とわかりました。（小学5年生・女子）
- ▶今まで外国のことばに興味がなかったけど、興味が出ました。その上、外国に行ってみたくなりました。（小学4年生・男子）



東京大学×MIT×LEX/Hippoの共同研究
多言語活動の重要性が脳科学的に明らかに

※MIT(米マサチューセッツ工科大学)

2016年からスタートした共同研究の成果が、イギリスの科学雑誌Natureの関連誌Scientific Reportsで発表されています。

<2021年3月>「多言語話者は2言語話者より新しい言語の習得時に脳活動が活発になる」ことが、脳科学的に実証されました。

<2024年1月>「第3、第4言語を習得する際に使われる脳の部位が、母語の習得にかかわる部位と同じである」ことを世界で初めて特定。そのことにより「何歳になっても子どもと同じように、新しい言語を習得することが可能である」ことが裏付けられました。



多言語の音声に触れることで誰でも新たな言語を柔軟に習得することができます。また多言語を同時に習得することで、効果が蓄積し相乗効果を生みます。

酒井邦嘉教授（東京大学大学院総合文化研究科／言語脳科学）



▲詳しくは
こちら

一般財団法人 言語交流研究所
ヒッポファミリークラブ お問い合わせ
お申し込み

0120-557-761 受付時間(平日)
10:00~17:30
<http://www.lexhippo.gr.jp/>

